



たかはし浩司 町政活動報告

第16号

令和8年8月

発行者／たかはし浩司後援会 〒515-0317 多気郡明和町大字池村1011番地

TEL0596-52-7707 FAX0596-52-6930 <https://www.kouzi-takahashi.com> takahashi@cks-fss.jp

たかはし浩司
ホームページ



Facebook



Instagram



後援会
ご入会申込



盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

令和8年も折り返しを過ぎ、世界情勢の不安定化や物価高騰により、暮らしへの影響は今年も厳しさを増しております。三重県においても、広域防災や担い手不足への対応が急務です。

明和町でも、町民バスなど公共交通の見直し、豪雨による浸水・冠水対策、健全な財政運営など、先送りできない課題が山積しております。

たかはし浩司は、2期8年の議員活動を通じて、現場に足を運び、町民の皆様の声を町政へ届けてまいりました。

これまでの活動を確かな成果につなげるために、経験に甘えることなく初心を忘れず、明和町の「安心」と「成長」を前へ進めてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

たかはし浩司後援会
会長 渡邊 裕

●6月定例会では、将来の財源確保に向けた「必要な投資」、財政損失に直結する「町職員の離職防止と人材育成」、そして命を守るまちづくりのための「町長および管理職員の役割と責任」について一般質問を行いました。

①将来の人口増加と税収確保に向けた財政投資

【問】本町は子育て世帯の住宅需要が高いものの、雨水排水対策の遅れが地域の活性化や企業誘致の妨げとなっています。人口増加や税収確保につながる投資の方針を質問しました。

【答】雨水排水対策は防災に加え、住宅開発や企業立地を支える重要な基盤整備である。財政規律を維持しつつ、浸水リスクや費用対効果を見極め、持続可能なまちづくりに向けて可能な対策から段階的に推進していく。

②町職員の早期退職防止と人材育成・定着策

【問】中堅・ベテラン職員の早期退職は、行政サービスの低下だけでなく町財政にも大きな損失をもたらします。損失額の試算と、職員が定着するための具体的な育成・職場環境づくりについて質問しました。

【答】早期退職に伴う財政的損失は認識しているものの、役割等が異なるため試算は実施していない。今後は賃金・手当などの労働条件の向上を図るほか、安心して長く勤められる職場環境の構築に努めていく。

③職員の自死事案への対応とハラスメント防止・検証体制

【問】令和4年1月に発生した教育委員会職員の自死事案に対し、当時の副町長（現・下村町長）として安全配慮義務の履行状況や第三者による検証状況を問いました。あわせて、令和6年10月の自死事案との関連性、未然防止策の実施状況について質問しました。

【答】極めて重大かつ深刻な出来事であり、町として重く受け止めている。当時は本人からの相談や過重労働等の明確な兆候が把握されておらず、第三者を含めた検証は実施していない。ハラスメント防止研修については令和4年度以降、ほぼ毎年度実施している。なお、2件の事案は時期・環境が異なり、関連性はないと認識している。



令和8年1月18日
消防団出初式



令和8年3月21日
下御糸小学校 閉校式典



令和8年3月29日
大淀小学校 閉校式典



令和8年4月1日
明和北小学校 開校



● 予算決算常任委員会の設置と審査報告 ●



明和町議会では、よりきめ細かく住民目線で審査するため、従来3月と9月に設置していた特別委員会を常設化し、年4回の定例会ごとに関く「予算決算常任委員会」を新設しました。今回、初代委員長に、たかはし浩司が選任されました。公平で円滑な委員会運営に努め、町民の皆様に分かりやすい審査を進めてまいります。

【3月定例委員会】当初予算・補正予算の審査

3月13日・16日・18日の3日間、令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算を審査しました。当初予算は、町の一年間の施策や事業の方向性を示す大切な設計図です。物価高騰が町民生活に与える影響をはじめ、各事業の必要性、費用対効果、将来への負担などを慎重に確認しました。住みやすい環境を守りながら、人口減少などの課題に対応するため、「必要な投資」と「不要な経費の削減」の両立を図り、持続可能なまちづくりにつなげます。

【6月定例委員会】補正予算の審査

6月18日、令和8年度補正予算を審査しました。主な内容は、ふるさと寄附(納税)の返礼品・配送料、保育士等の就労定着支援、史跡斎宮跡の歴史的資源を活用するための調査などです。金額の増減だけでなく、事業の緊急性や必要性、町民生活への波及効果などを多角的に確認しました。審査の結果、各予算案はいずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、本会議でも原案のとおり可決されました。

● 各常任委員会における主な質疑と報告 ●

全員協議会と総務産業委員会、教育厚生委員会の報告等をまとめました。



● 3月の各委員会から・・・

・ 町民バスのダイヤと路線が4月1日から改変について

町民バスのダイヤ・路線再編に対し、地域住民の皆様から「十分な説明がない」「移動手段に困る(交通弱者の切り捨てだ)」といった切実で厳しいご意見が寄せられました。これを受け、議会として町当局に対し、各地域での丁寧な説明を徹底することはもちろん、代替手段となるデマンド交通(「チョイソコめいひめ」「めいわ結モビ」)の入会手続きや利用方法に関する「出張講習会」を積極的に開催し、スムーズな移動支援を行うよう申し入れました。



・ 新教育長の就任同意について

4月1日からの新教育長候補者として森井義和氏が報告され、議会における慎重な審議と同意を経て、正式に新教育長へ就任されました。

● 6月の各委員会から・・・

・ ハラスメント防止条例(骨子案)の検討について

三重県によるカスタマーハラスメント(カスハラ)防止条例制定の動きに合わせ、明和町においても職員や町民を守るためのハラスメント防止条例(骨子案)の策定・検討を進めている旨が報告されました。

・ 雨水排水対策プロジェクトの進捗報告について

雨水排水対策プロジェクト委員会よりこれまでの検討経過が示され、浸水被害の軽減に向け、令和9年度には具体的な計画案を作成・策定していく予定との報告がありました。



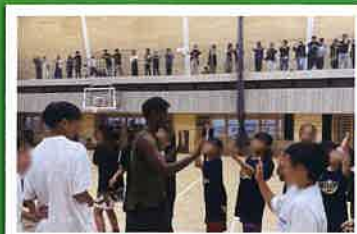
令和8年5月17日
日本酒「神都の祈り」



令和8年5月17日
春の古墳巡り



令和8年6月6日
斎王まつり



令和8年6月7日
明和町からプロの世界へ
(バスケットボール)